

I N F O R M A T I O N

**転倒予防医学研究会
「第8回研究集会」****日時：**10月2日(日)9:00~17:00**会場：**ニッショーホール(日本消防会館)(東京都港区)

プログラム：教育セミナー「よりよい看護に向けた転倒予防の最新知見」①「特発性正常圧水頭症治療が引き出す要介護高齢者の生きる力」平田好文(熊本詫麻台病院)②「ビタミンDと転倒・骨折予防」原田敦(国立長寿医療研究センター)／パネルディスカッション「転倒リスクアセスメントツールを用いた応用と展開」①「スタッフのリスク意識を高める！転倒アセスメントを用いた実践」中間浩一(よみうりランド慶友病院)②「エビデンスに基づく転倒アセスメントツールを用いた多因子介入プログラム」

白石浩(今津赤十字病院)③「回復期リハビリテーション病棟における転倒リスクアセスメントシートを用いた転倒防止対策」藤田正明(伊予病院)④「大学病院における転倒リスクスコアを用いた取り組み」森本剛(京都大学大学院)⑤「公立陶生病院における転倒防止対策の取り組み～臨床と看護系大学院のコラボレーションによる転倒リスクアセスメントツールの改訂と転倒防止対策」森田恵美子(公立陶生病院)／シンポジウム「筋肉減少症(サルコペニア)と転倒予防」①「筋肉の基礎アップデート」橋本有弘(国立長寿医療研究センター)②「筋肉減少症新しい診断基準」原田敦③「一般住民における筋肉減少症と転倒予防」金憲経(東京都健康長寿医療センター研究所)④「高齢患者における筋肉減少症

と転倒予防」神崎恒一(杏林大学)／特別講演「我が人生の歌語り」クミコ

定員：700名

参加費：会員6000円、非会員7000円(いずれも昼食弁当付)、学生2000円(当日受付のみ・弁当なし、要学生証提示)

申込み：①参加者氏名(フリガナ)、②所属先／職種(資格等)、③会員／非会員の別、④参加票送付先の住所、TEL/FAX(所属先か自宅かを明記)を事務局まで。

問合せ：事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F

TEL/FAX. 03-3544-6112

E-mail: tentou@ellesnet.co.jp

http://www.tentouyobou.jp/